

# 第50回二輪車安全運転神奈川県大会

〈趣旨〉 二輪車運転者の安全運転に関する知識と技能の向上を図ることにより、交通事故を防止しようとするものです。

〈日時〉 2019年5月25日(土)(雨天実施)

○ 受付：午前8時～午前9時

○ 競技会：午前9時～午後3時

〈場所〉 神奈川県警察運転免許センター  
横浜市旭区中尾1-1-1

主催 公益財団法人神奈川県交通安全協会

神奈川県警察

神奈川県二輪車安全運転推進委員会

後援 神奈川県

神奈川県教育委員会

神奈川県二輪車普及安全協会

協賛 関東運輸局神奈川運輸支局

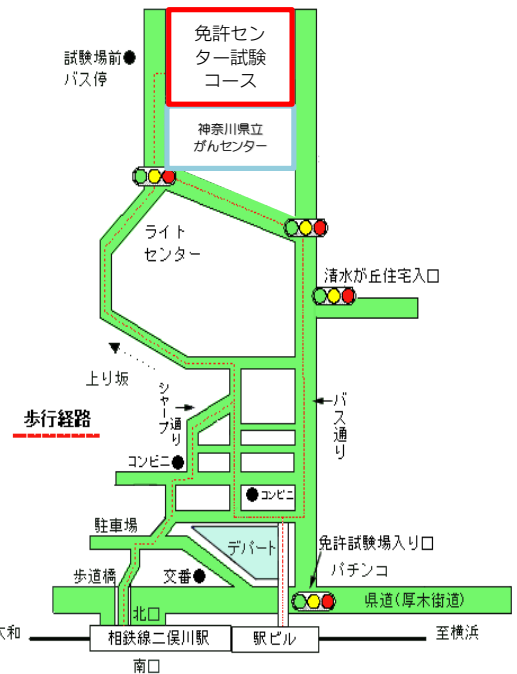
神奈川県軽自動車協会

一般社団法人神奈川県自動車整備振興会

一般社団法人神奈川県指定自動車教習所協会

一般社団法人神奈川県安全運転管理者連合会

ダイードリンク株式会社



## ◇ 競技方法

- クラス別
  - Aクラス 51CC以上400CC以下
  - Bクラス 401CC以上
  - Cクラス 原付50CC以下
  - スクータークラス 51CC以上250CC以下

- 競技内容 安全運転実技 (法規履行走行・技能走行)

## ◇ 出場資格

本大会に出場する二輪車運転免許を取得していること。  
ただし、次に該当する方は出場できません。  
① 二輪車安全運転特別指導員、指導員②自動車教習所の指導員  
③メーカーの認定した指導員④警察官⑤テストドライバー

## ◇ 出場制限

- ①出場は、1人1クラスに限ります。
- ②改造等により騒音等が著しい二輪車の出場はできません。

## ◇ その他

参加は、無料です。  
大会当日は、会場内で昼食等を購入できる施設の営業がございませんので、各自ご持参いただきますようお願いいたします。

◇ **出 場 申 込**

- ※ **申込締切日** 2019年5月17日(金)必着
- ※ **申込方法** 大会出場希望者は「出場申込書」に記載し、下記宛郵送・FAX又はメールでお申し込み下さい。
- ※ **申 込 先** 〒 222-0033 横浜市港北区新横浜2丁目12番地15  
(公財) 神奈川県交通安全協会・神奈川県二輪車安全運転推進委員会  
TEL 045 - 478 - 0166  
FAX 045 - 475 - 5524  
メール uketsuke@k-manner.or.jp

◇ **出場者への注意**

- ※ **服 装** 二輪車の安全運転に適した長袖・長ズボンを着用して下さい。  
※ 半袖シャツ・半ズボンでの出場はできません。  
ヘルメットは、PSC・CSマークの表示あるもの、プロテクターは胸、脊椎肩、肘、膝を防御するもの、また、手袋を着用して下さい。  
※ プロテクターについては、貸出しもあります。

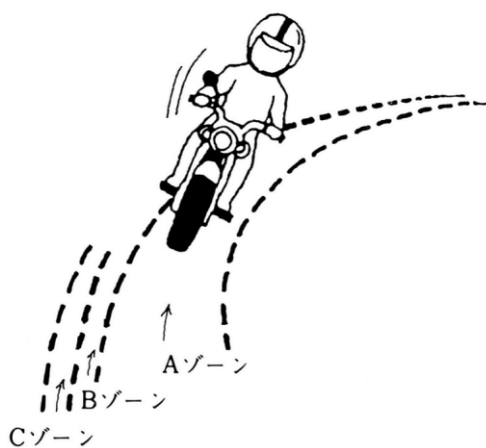
- ※ **車 両** 出場者の持ち込みとします。  
なお、出場二輪車は、一般市販車(違法改造車、又はモクロス、トライアル、ロードレース等の競技用車両は不可)とし、完全に整備して下さい。

- ◇ **表 彰** 各クラス毎、第1位には、警察本部長・大会会長連名賞、知事賞を、その他の成績優秀者には、大会会長賞、県二輪車普及安全協会会長賞等を授与します。

◇ **技能走行の課題**

1 **コーナーリング(曲路走行)**

二輪車でカーブを曲がる時は、車体を傾斜させてバランスを取りながら走ります。このバランスが保たれないと外側にはみ出したり、内側に倒れたりします。カーブを安全に通過するには、コーナーの大きさや、路面の状態、車両の速度、重量等にあつた傾斜角度でバランスを取ることが必要あり、その技能を身に付けるため設けられた課題です。



※ カーブの半径はコースの実態に合わせて設定します。  
(6R~12R)

**〈採点基準〉・最大減点40点とする。**

項 目	減 点
A ゾーンオーバー(1回につき)	5
B ゾーンオーバー(1回につき)	10
C ゾーンオーバー	40
転倒	40
指示違反	40
安全不確認	20
発進手間取り	10
姿勢(足、膝、腰等)	10
タイヤ以外の車体接地(1回につき)	10
両足ばなれ	10
足つき (1回につき)	10
片足ばなれ	5
停止時の右足ささえ	5
エンスト(1回につき)	5
基準タイム超過0.5秒ごとに	5

(注)・基準タイムは、試走により決定します。

・タイムの測定は、前輪の先端がA点を通りしB点に達するまでとします。

**2 波状路走行(不等間隔の障害走行)**

悪路での凹凸を想定し、低速でバランスを崩さずにエンジンの力を必要な時に必要なだけ後輪に伝え、ふらつかないように安全に走行するために設けられた課題です。

**〈採点基準〉・最大減点40点とする。**

項目	減点
足つき	40
脱輪	40
転倒	40
指示違反	40
安全不確認	20
発進手間取り	10

項目	減点
両足ばなれ	10
片足ばなれ	5
停止時の右足ささえ	5
エンスト(1回につき)	5
基準タイム未満	5

- (注)
- ・基準タイムは、試走により決定します。
  - ・タイム測定は、前輪の車軸が指定コースに入った時から、前輪の車軸が指定コースを通過するまでとします。
  - ・脱輪は、波状路から前後いずれかの車輪、あるいは両輪が逸脱した場合とします。

**3 ナロースネーク(狭路走行)**

直立したポストコーンを用いてS字状のコース(狭路)を作成し、傾斜させずに左右のポストコーンを避けながら走行する競技で、安全な車両間隔を身につけるために設けられた課題です。

**〈採点基準〉・最大減点40点とする。**

項目	減点
コースアウト	40
転倒	40
指示違反	40
安全不確認	20
足ささえ(1回につき)	20
発進手間取り	10

項目	減点
足つき(1回につき)	10
停止時の右足ささえ	5
パイロン接触・倒し(1本につき)	5
エンスト(1回につき)	5
基準タイム未満	5

- (注)
- ・基準タイムは、試走により決定します。
  - ・タイム測定は、前輪の先端が指定コースに入った時から、前輪の先端が指定コースを通過するまでとします。

**4 ブレーキング(制動)**

ブレーキングの目的は、走行中の車を安全に止めることであり、急ブレーキを使用しないゆとりのある運転が必要です。しかし、急ブレーキが必要になった場合に効果的なブレーキングテクニックも重要であり、この技能を身に付けるため設けられた課題です。

**〈採点基準〉・最大減点40点とする。**

項目	減点
指示速度不足 3km/h以内	10
3km/h超～6km/h以内	20
6km/h超	40
停止基準距離オーバー	
原付・自二ともに停止基準距離を超え0.5mごとに	5
コースアウト	40
転倒	40

項目	減点
指示違反	40
車輪ロック・2m以上	20
安全不確認	20
発進手間取り	10
両足ばなれ	10
足つき(1回につき)	10
片足ばなれ	5
停止時の右足ささえ	5

- (注)
- ・停止した位置から2m以内の左足ばなれは減点しません。
  - ・停止基準距離オーバー・・・前輪の先端で計測します。
  - ・指示違反・・・・・・ブレーキ開始が明らかに早過ぎる場合と、マニュアル車両のギヤは3速以上と指定しますので、1速や2速からの制動は指示違反とします。
  - ・車輪ロック2m以上・・・後輪ロックのみを対象とします。

**5** **ストレート・ブリッジ(一本橋走行)**

狭い道路を低速で走行することがしばしばあります。その際、ふらつかないで左右のバランスを取り、低速で安全に走行する技能を身につけるため設けられた課題です。

**〈採点基準〉・最大減点40点とする。**

項 目	減点
足つき	40
脱輪	40
転倒	40
指示違反	40
安全不確認	20
発進手間取り	10
両足ばなれ	10

項 目	減点
片足ばなれ	5
停止時の右足ささえ	5
エンスト(1回につき)	5
基準タイムに到達しない場合1秒ごとに	5

(注)・タイムの測定は、前輪の車軸がA点に入った時から前輪の車軸がB点を通過するまでとします。

- ・ 指示違反・・・着座姿勢をしないなど。

**6** **スラローム**

指定されたコースを連続的に走行することにより、的確なハンドル操作、カーブ半径や速度に応じた適切なバンク角の確保、より一層の判断力と技能のレベルアップを図ることを目的に設定された課題です。

**〈採点基準〉・最大減点40点とする。**

項 目	減点
転 倒	40
指 示 違 反	40
コースアウト(両輪)	40
コースアウト(片輪1回につき)	20
安全不確認	20
発進手間取り	10
姿勢(足、膝、腰など)	10
タイヤ以外の車体接地(1回につき)	10

項 目	減点
両足ばなれ	10
足つき(1回につき)	10
片足ばなれ	5
停止時の右足ささえ	5
パイロン接触・倒し(1本につき)	5
エンスト(1回につき)	5
基準タイム超え1秒ごとに	5

(注)・基準タイムは、試走により決定します。